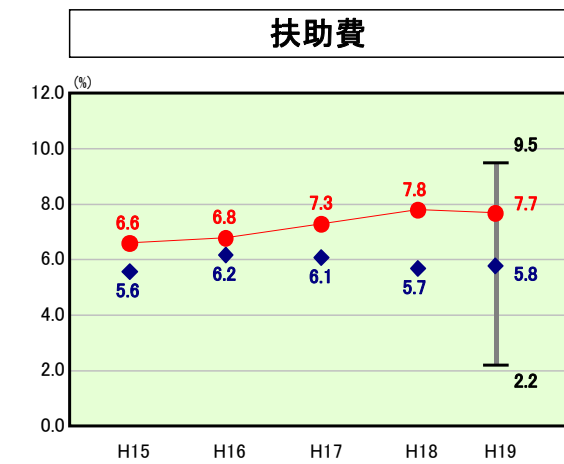
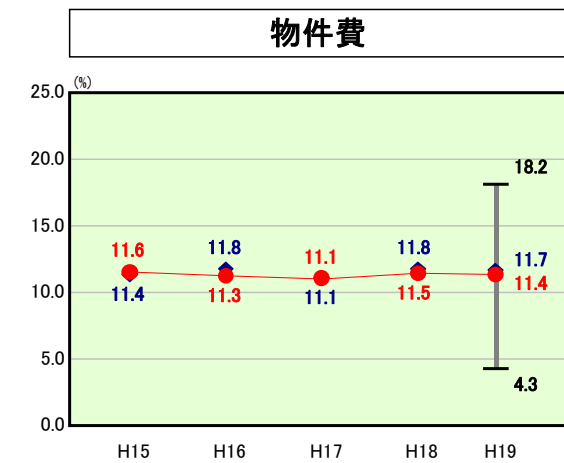
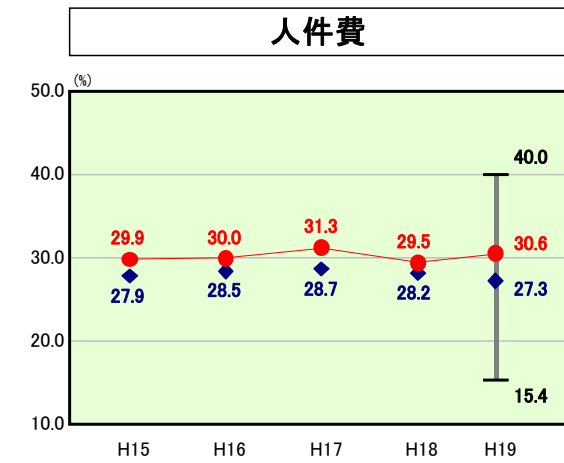
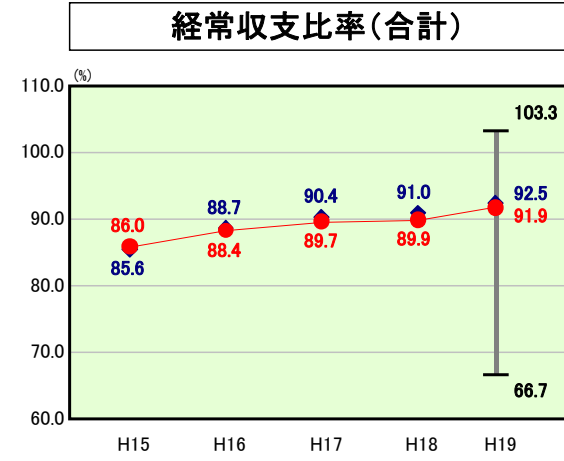


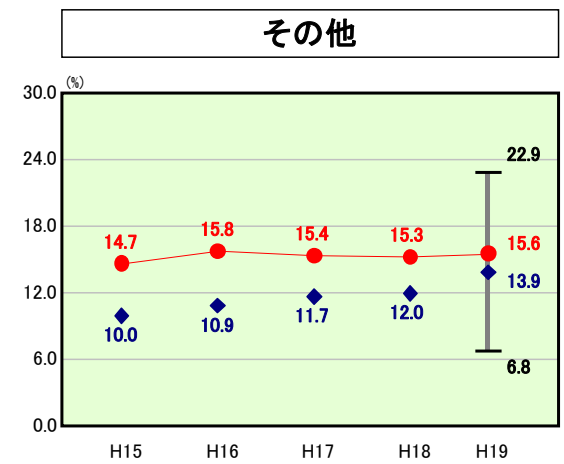
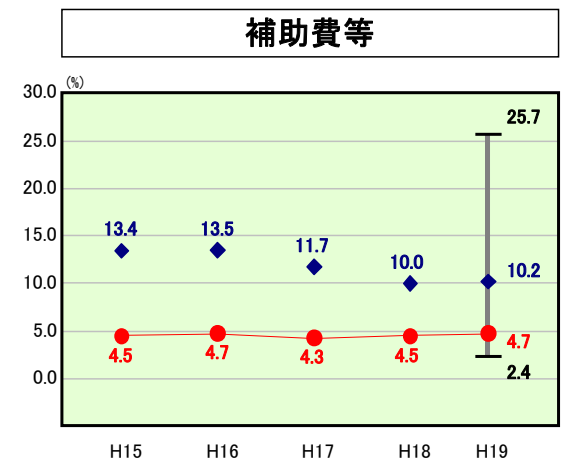
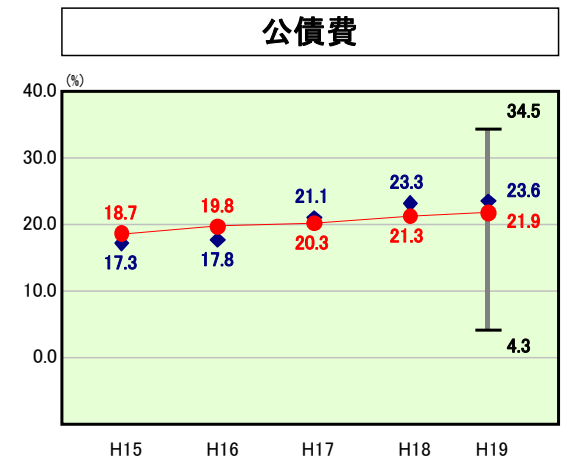
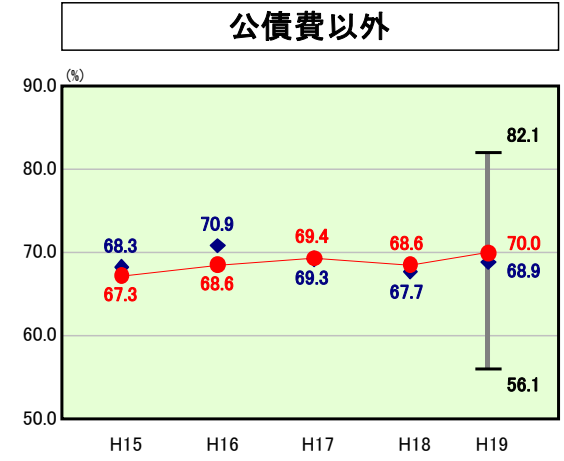
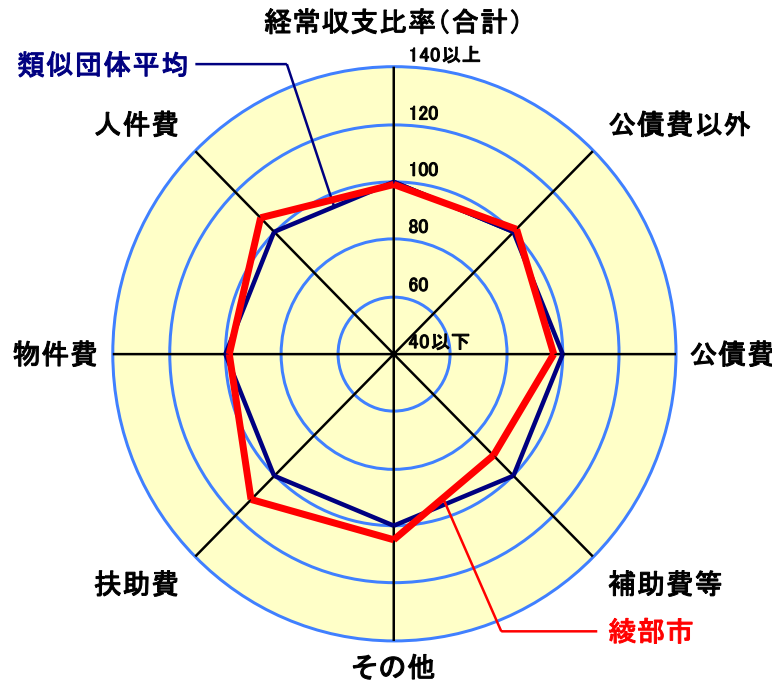
歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

京都府 綾部市

経常収支比率の分析



人口	37,817人(H20.3.31現在)
面積	347.11 km ²
歳入総額	14,549,701千円
歳出総額	14,504,763千円
実質収支	43,778千円



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

【人件費】
 平成22年度に職員数を380人程度にすることを前年度対比8人を削減するなど抑制に努めたが、市町村職員退職手当組合負担率が負担率の変更等となったことにより増となった結果、前年度対比1.1ポイントの増となっている。

【物件費】
 物件費については、類似団体平均とほぼ同水準である。クリーンセンター施設管理費等が減少したことにより、前年度対比で0.1ポイント減少している。

【扶助費】
 扶助費については、類似団体平均を大きく上回って推移している。制度改正等に伴う福祉関係経費の増加により、比率は年々増加傾向であり、平成19年度も児童手当支給事業費等が増加したものの、生活保護における生活扶助費が減少し、前年度対比で0.1ポイント減少した。

【補助費等】
 補助費等については、前年度対比で0.2ポイント増加しているが、類似団体平均を大きく下回って推移している。

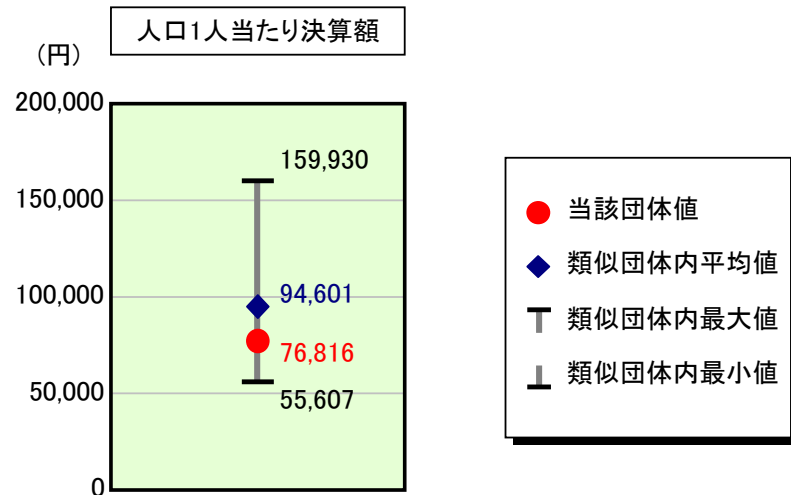
【公債費】
 臨時財政対策債や過去に実施した事業の元金償還が始まったことにより前年度対比で0.3ポイント増加している。

【その他】
 その他に係る経常収支比率が類似団体平均を上回っているのは、繰出金が主な要因である。特に重点施策として取り組んでいる下水道事業特別会計等に対する繰出金に加え、住宅・工業団地事業特別会計への繰出金が大きく影響している。今後も引き続き、各特別会計において健全化を図るとともに、住宅・工業団地の販売促進を強化し一般会計からの繰出金を抑制するよう努める。

【普通建設事業費】
 普通建設事業費については、前年度、キラリふるさと債道路整備事業や北部産業技術支援センター・綾部整備事業の増により事業費は増加したが、借入金質脱却から建設事業の選択、抑制に努めるなどにより平成19年度は減少し、類似団体平均を下回っている。

歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



人件費及び人件費に準ずる費用

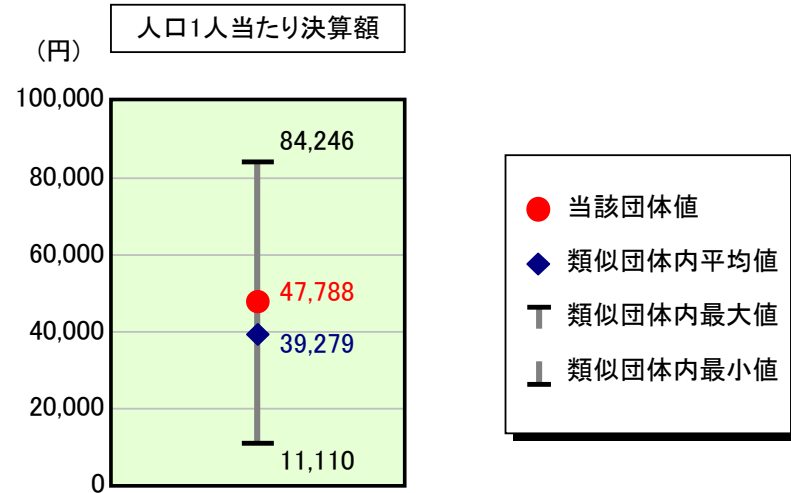
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
人件費	3,105,685	82,124	87,999	▲ 6.7
賃金(物件費)	26,806	709	4,997	▲ 85.8
一部事務組合負担金(補助費等)	955	25	6,737	▲ 99.6
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	1,224	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	22,722	601	3,103	▲ 80.6
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	21,518	569	1,966	▲ 71.1
▲退職金	▲ 272,741	▲ 7,212	▲ 11,425	▲ 36.9
合計	2,904,945	76,816	94,601	▲ 18.8

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	8.78	9.89	▲ 1.11
ラスパイレス指数	95.9	95.2	0.7

ラスパイレス指数及び職員数に係る項目については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである(以降の項目について同じ。)。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目を「-」としている。

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

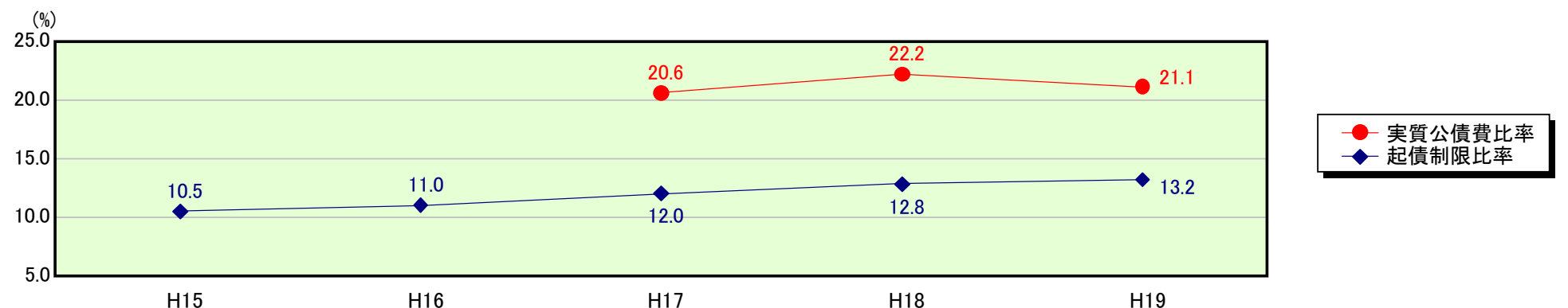


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	1,995,322	52,763	63,164	▲ 16.5
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	22	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	1,175,565	31,086	19,567	58.9
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	-	-	5,291	-
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	-	-	2,357	-
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	299	8	22	▲ 63.6
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 1,363,989	▲ 36,068	▲ 51,144	▲ 29.5
合計	1,807,197	47,788	39,279	21.7

平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、「-」としている(以降の項目について同じ。)

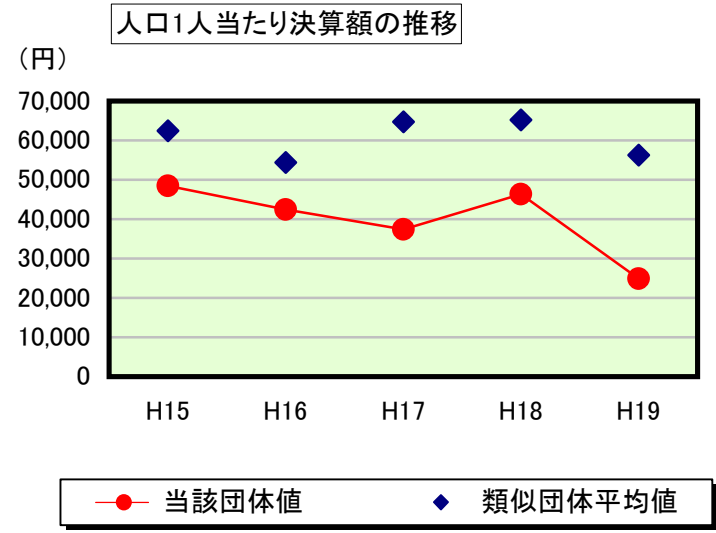
※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

京都府 綾部市

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H15	1,893,596	48,492	▲ 36.5	62,464	▲ 18.1	▲ 18.4
うち単独分	838,616	21,475	▲ 66.1	40,801	▲ 17.6	▲ 48.5
H16	1,644,691	42,460	▲ 12.4	54,368	▲ 13.0	0.6
うち単独分	1,104,963	28,526	32.8	38,585	▲ 5.4	38.2
H17	1,441,513	37,408	▲ 11.9	64,690	19.0	▲ 30.9
うち単独分	882,393	22,898	▲ 19.7	39,427	2.2	▲ 21.9
H18	1,773,116	46,372	24.0	65,235	0.8	23.2
うち単独分	1,038,998	27,173	18.7	35,265	▲ 10.6	29.3
H19	940,896	24,880	▲ 46.3	56,233	▲ 13.8	▲ 32.5
うち単独分	672,187	17,775	▲ 34.6	32,240	▲ 8.6	▲ 26.0
過去5年間平均	1,538,762	39,922	▲ 16.6	60,598	▲ 5.0	▲ 11.6
うち単独分	907,431	23,569	▲ 13.8	37,264	▲ 8.0	▲ 5.8